

質疑回答書

| 工事名 | (5)浄化センター機械設備増設工事 | |
|---|-------------------|--|
| 質疑事項 | | 回答事項 |
| ① 最初沈殿池の脱臭ダクトが送風機設備給気チャンバーに接続されておりますが、給気チャンバー以降のフローをご教示ください。また、送風機設備給気チェンバーから送風機側に向かって散気装置を送っている場合、臭気成分の濃度をご教授ください。 | | ① 最初沈殿池の臭気は、給気チャンバーには接続せずに脱臭装置を通して大気開放しているため、給気チャンバー以降のフロー図はございません。 また、臭気成分の濃度につきましては、具体的に測定をしてはおりませんが、現場では給気チャンバー内の臭気は感じられないことや既存の空気ろ過機(経過年数34年)に異常や腐食が見られないことから濃度は低いものと考えております。 |
| ② 最初沈殿池及び反応タンクの脱臭はそれぞれ既設へ接続されておりますが、既設脱臭設備の能力的な問題はございませんでしょうか。 | | ② 活性炭能力100m3/分に対して、3,4系最初沈殿池からの送風量は40m3/分であるため、問題ございません。 |
| ③ 槽内検査(特命検査)を事前受験させて頂いた後、処理水による試運転を実施し、水抜きを行わずに完成検査を受検させて頂くことは可能でしょうか(水張り状態でのお引渡しが可能かどうか) | | ③ 対応は可能と考えます。検査方法については、監督員と協議のうえ実施願います。 |
| ④ 今回工事は4系2水路(3,4池)の増設として考えております。仕様書、図面共に既設(1, 2池)の止水に関する記載はございません。止水撤去は今回工事範囲として考慮しないものとして考えますが宜しいでしょうか。 | | ④ 設計では、既設(1, 2池)の止水に関して、工事範囲に含めておりませんので、考慮する必要はございません。 |
| 令和6年3月12日 | | |